



広島文教大学 附属高等学校

【所在地】広島市安佐北区可部東1-2-3
【TEL】(082) 814-3192 (代)
【校長名】本田 和哉
【ホームページ】<http://www.h-bunkyo.ac.jp/highschool/>

令和6年度 生徒募集要項

●募集人員 普通科：160名(女子)

●試験日・試験科目

【推薦入試】1月30日

国・英・数3教科

【一般入試】2月15日

国・英・数3教科

●配点

【推薦・一般入試】

英語 50分 100点

数学 50分 100点

国語 50分 100点

合計 150分 300点

調査書等の提出書類と入学試験の結果を総合的に判断して合格を決定する。

●面接

今年度は実施しません

●合格発表

【推薦入試】2月5日 【一般入試】2月21日

学校情報

○特別進学クラス

広大などの有名国立大学や県内外の公立大学、難関私立大学への合格を目指す。3年間の集大成として、全員が大学入学共通テストを受験する。

○こども教育クラス

保育士・幼稚園教諭・小学校教諭を目指す生徒を対象に2年次からクラスを編成する。広島文教大学に内部進学が可能で、高大連携による6年一貫教育で優れた教育者を育成する。

○総合進学クラス

充実したキャリア教育を通して、大学・専門学校・就職など幅広い進路に対応する。4年制大学に進学を果たす生徒が多い。

受験方式の特徴

推薦入試、一般入試専願方式、一般入試一般方式の3方式の入試を実施。専願方式は公立高校との併願ができる入試で、私立は本校のみ受験することが条件になる。受験は推薦入試が圧倒的に有利である。

心を育て 人を育てる

創設者武田ミキの教育理念である「心を育て 人を育てる」が教育活動全般に浸透しており、卒業時には社会で通用する礼儀作法が身につくと言われる。これからの時代を見通した最先端の教育に取り組んでいる。

修学旅行および留学制度

修学旅行はカナダホームステイ(2週間)コース、国内[関東方面](3泊4日)コースの選択制。生徒の目的や希望に応じコーディネートするニュージーランド、カナダ、イギリスなどへの中期・短期留学制度もある。

英語教育

英語教育に力を入れている。ネイティブ教諭による少人数英会話指導で、英語力を飛躍的に伸ばすチャンスがある。英語交流スペース「BELS」の活用など、様々な場面で英語に触れる機会を提供する。

ICT教育

タブレット端末を1人1台使い、授業・家庭学習で活用。教室には電子黒板機能付きのプロジェクトを完備。最新機器で学習をサポートする。

進学状況

広島文教大学への進学は他校から受験するより圧倒的に有利であり、希望者は指定校推薦によりほぼ全員が進学できる。本大学も就職状況は非常に良好であることを考えれば、附属高校生の特典はかなりの大きいものがある。

その他、山口大・島根大・広島市立大・関西学院大・関西大・同志社大・立命館大・法政大・創価大・龍谷大などの4年制大学へ進学している。

「ぶんきょう奨学生」「ぶんきょうクラブ奨学生」制度あり

本校独自の奨学生制度を設けている。学業成績により特待生S型・ぶんきょう奨学生I型・II型が認定される。また、英検3級・準2級以上合格者にも奨学生制度を設けている。

2年次以降も一定の条件を満たせば、継続して受給することが可能である。

就学支援金や授業料軽減制度との差し引きをしないため、かなり手厚い制度である。

なお、この奨学金は返還の必要がない。

武田学園優遇措置

武田学園設置校(高等学校・大学)に、兄弟姉妹が在籍していたり、保護者や兄弟姉妹が卒業生である場合には、入学後に入学手続き金・入学金の4分の1が給付される。

アクセス

可部ルート、高陽ルート、祇園・大町ルートの上スクールバスが運行されている。祇園・大町ルートは春日野団地・祇園中入口・大町駅を経由する。自転車通学生以外多くの生徒が利用している。クラブ活動後も利用できるの、通学にはかなり便利である。

令和5年度 入試結果

入試結果

《普通科》 【推薦入試】 【一般入試】

●受験者数 197名 3名

●合格者数 197名 3名

●入学者数 59名 0名

大学の合格実績

【現役生】143名中

国立大 3名 私立大 116名

短大 9名 専門学校 32名

テスト結果

●受験者平均点

英語 45点 (100点満点)

数学 54点 (100点満点)

国語 53点 (100点満点)

合計 150.5点 (300点満点)

系列学校

広島文教大学